

夏休み前日・初日に行いたい家庭教育とは

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。昨日7月19日の金曜日は、多くの学校で終業式が行われたと思います。放送をお聴きの皆様の中には、ご自身にお子さんやお孫さんがいらっしゃる方・親戚にお子さんがいらっしゃる方も多いと思います。そこで今日は、家庭教育についてお話をさせていただきます。
2. 家庭教育で一番大切なのは、子供たちを褒めたたえることだと思います。おそらく昨日か今日は子供たちがかなり緊張していると思います。学校から1学期の通知表をいただき、保護者の皆様に見せる日だからです。これが、楽しい方もいますが、辛い方もいます。ですから、保護者の皆様には、子供たちのこと考え、その立場に立って対応していただきたいと思います。
3. 昔話をして恐縮ですが、私は3人兄弟です。長男の私は明夫、二男は利夫、三男は邦行といいます。3人が同じ日に通知表をもらってくると、成績が上がった人もいるし下がった人もいます。そこで、両親も考えたらしく、その日や次の日に必ずご馳走を出してくれました。もともと実家はお米屋さんでお米だけはあったので、いつもちらし寿司を作ってくれました。そして、「明夫君は成績がちょっと下がったから、残念会だね」「利夫君は少し上がったから、良かった会だね」「邦行君は上がったり下がったりしたから、残念会と良かった会が半々だね」といって、ご馳走してくれました。
ご馳走といってもちらし寿司で、昔のちらし寿司にはそんなに大したものはありませんでしたが、とても嬉しかったですね。通知表をもらう1年に3回、1学期・2学期・3学期の最後の日には両親がそのような形でご馳走を振る舞ってくれる訳ですから、有難かったです。嫌な思いをしたことは、まずありませんでした。成績が下がったときはそのこと自体は辛かったです、終業式の日是非常に楽しいという思いをしました。
4. ですから、放送をお聴きの保護者の皆様も、お子さんたちが通知表をいただいた日には、まずは「1学期間よく学校に通って、よく頑張ったね」と労っていただきたいと思います。そして、一人ひとりの成績をちょっと見て、少しでも評価が上がった科目や項目があったら「よかったね」「よく頑張ったね」と褒めたたえていただきたいと思います。

5. 逆に、少しでも成績が下がった科目や項目があったら「来年や来学期は頑張ろうね」とあっさりといっていたきたいと思います。そうすると、子供としては非常に有難いと思います。

子供たちも学校の成績は気にしていますので、あまり長く小言をいわなくてもわかっています。ですから、あっさりいって励ましてあげることが一番大事だと思います。

6. 同時に、夏休みの予定も確認していただきたいと思います。まずは、登校日の確認です。それから、花火大会や夏祭りなどがあったら、日にちを確かめた上で、家族と一緒にいくのか・別々に行くのかなどを話し合っておきましょう。これは年齢によって違いますからね。また、お盆はご先祖をお迎えに行ったりお見送りに行ったりするご家庭もあると思います。その際は「じゃあ、みんなで一緒に行こうね」と誘うといいと思います。親戚の方や知り合いの方がお亡くなりになった場合には新盆というのがありますので、それに同席するのがよいときは「一緒に行かないか」と誘うのもよいでしょう。このように家族行事を大事にするためにも、夏休みの初日に打ち合わせをするのがよいと思います。

7. せっかくですから、夏休みの諸注意もまとめてやっていただきたいです。子供たちにとっては、あとになってその都度言われるよりも、有難いと思います。例えば、「危険な所にはいかないように」「早寝早起きをし、朝ご飯をちゃんと食べるように」などということを初日に話してください。後出しジャンケンではありませんが、気づく度に説教をすることも必要に応じてやっていただきたいです。ただ、夏休みの初日にこそご馳走を食べたり、夏休みの行事や諸注意の確認をしていただくと、非常に素晴らしい家庭行事になると思います。ぜひ、お試してください。

8. 諸注意では、「くれぐれも危険な所にはいかないように」ということを念入りに伝えてください。加えて、「スマホをやり過ぎないように」とも話してください。常識の範囲でスマホをやるのはいいと思いますが、夜中までずーっとやっている場合は「少し控えめにしなさい」と注意してください。すると、子供たちも「ああ、そうか」と理解してくれると思います。よろしく願います。

9. また、「ちょっと危ない友達にはあまり近づかないように」というのも大事だと思います。18歳を超えると、お酒を飲んで酔っぱらってオートバイに乗って事故を起こすという友達もいます。そういう子には近づかないほうがいいのです。

私も、非常に辛い思いをしたことがあります。中学校の同級生が、19歳ぐらいのときに夜中にみんなで酔っ払い運転をして亡くなったのです。非常に辛い思いをしました。ですから、「飲酒運転はしないように！」と強く注意し、そういう友達とは距離を置くことも話していただければと思います。よろしく願います。せっかくの夏休みですので、楽しく、健康な状態で過ごしていただきたいと思います。